

事務局：〒330-0834 埼玉県さいたま市大宮区天沼町2-323 埼玉県立大宮高等学校  
E-mail [jaeis-jimu@jaeis.org](mailto:jaeis-jimu@jaeis.org) <http://jaeis.org/>

## 第13回情報教育合同研究会報告

教科研究・教員養成委員会委員長 佐藤万寿美

日時：2017年11月25日(土) 10:00～16:40

テーマ：学校教育におけるプログラミング教育を考える

会場：園田学園女子大学 情報教育センター

共催：情報コミュニケーション学会情報教育特別委員会・大阪府高等学校情報教育研究会  
兵庫県高等学校教育研究会情報部会・日本情報科教育学会近畿・北陸支部  
教育システム情報学会関西支部・情報教育学研究会(IEC)・氷上情報教育研究会

後援：兵庫県教育委員会・尼崎市教育委員会・園田学園女子大学

### 1. 報告

次期学習指導要領では、プログラミング教育が小学校では各教科等の特質に応じた「体験」として、中学校の技術・家庭科では従来の計測・制御だけでなく、ネットワークを利用した分野にもプログラミングによる活動が加わりました。また、高等学校の教科情報では、すべての生徒がプログラミングを学習することになりました。このことは、プログラミングが情報教育の大きな柱の一つになったことを意味し、このプログラミング教育を効果的に実施するには「小中高大」の連携がますます重要になってきました。13年目を迎える本研究会に「小中高大」と企業の皆さま116名のご参加を頂き、それぞれの役割を確認するとともに、小学校での導入に積極的に関心を持ち、実施に向けて共に考えることが出来たと思います。たくさんの御参加をありがとうございました。プログラムの詳細は次の通りです。



### 本号目次

報告	第13回情報教育合同研究会	1	案内	第10回研究会	5
報告	第9回研究会	3	案内	第11回全国大会	6
報告	設立10周年記念次世代教育コロキウム	4			

### 2. プログラム詳細

【ワークショップ詳細】（同時開催 10:00-11:50）

1. スクラッチで学ぶプログラミング的思考  
（運営代表者 中西 祥彦（情報教育学研究会(IEC)・矢島 彰（東大阪大学・情報教育学研究会(IEC)））
2. タブレット端末を活用した組み立てて試すプログラミング  
（運営代表者 小田桐 良一（園田学園女子大学））
3. 小学校におけるプログラミング授業例と学習指導  
（運営代表者 竹中 章勝・稲川 孝司（畿央大学））
4. プログラミング教育 高校導入編  
（運営代表者 山本 勝也（株式会社内田洋行））
5. 算数でのプログラミング体験に挑戦  
（運営代表者 山本 恒（園田学園女子大学名誉教授・ICT活用教育研究所））
6. CSCLの体験・ワークショップ  
～「コンピュータ支援による協調学習」におけるインストラクター・メンターの役割～  
（運営代表者 庄司 一也（徳山大学））
7. Progateを用いた実践的なプログラミング学習  
（運営代表者 椿 知浩（株式会社Progate））

【全体会】（13:00-16:40）

<講演I> 13:05～14:05

「1990年代のLogoブームから『いま』を展望する」

園田学園女子大学名誉教授・ICT活用教育研究所長 山本 恒 先生

<講演II> 14:35～15:35

「新学習指導要領で育む小中高の情報活用能力」

国立教育政策研究所 教育課程研究センター研究開発部 教育課程調査官

（併）文部科学省生涯学習政策局情報教育課 情報教育振興室 教科調査官 文部科学省初等中等教育局児童生徒課 産業教育振興室 教科調査官 鹿野 利春 先生

<ディスカッション> 15:35～16:35

「学校教育におけるプログラミング教育をどのように展開するか」

とくに、鹿野先生のご講演で「思考力・判断力・表現力を教えるのではなく、学ぶ授業を用意することが大事」というお話しから一層授業研究の重要性を感じ、また小学校にプログラミング教育導入の政府の意思の強さを感じるとともに本学会がますます教員養成・研修を充実させるべき責務を痛感しました。

### 第9回研究会 報告

東海・中部支部副支部長 矢野宏彦（愛知県立天白高等学校・愛知教育大学）

2017年10月28日（土）に、愛知大学、名古屋キャンパスにて、東海・中部支部の担当で第9回研究会が開催されました。研究会では、5件の発表と1件のデモ発表、ラウンドテーブルが行われました。

理事会に引き続き、岡本会長をはじめ38名の参加で活発な意見交換が行われました。

13:30～開会あいさつ

13:40～15:20 口頭発表(20分×5)

1. Moodleプラグインの開発による初学者のためのプログラミング教育の実践  
布施 泉（北海道大学） 共著〔中原敬広（三玄舎）・岡部成玄（北海道大学）〕
2. 学際的教科としてのeビジネス  
立石 亨（筑波学院大学）
3. 教員養成系大学における全学必修科目「情報」での「小学校段階におけるプログラミング教育」を想定したプログラミング教育の実践  
樫山 淳雄（東京学芸大学“技術・情報科学講座 情報科学分野”）
4. マルチエージェント・シミュレーションを用いたプログラミング教育に関する学習効果  
井手 広康（愛知県立衣台高等学校）
5. SNS上のコミュニケーションにおけるDESC法を活用した指導法の検討  
原 慎一郎（愛知教育大学大学院） 共著〔梅田恭子（愛知教育大学）〕

15:20～15:50 休憩（デモ発表）

デモ発表「artisocによるマルチエージェント・シミュレーション体験」

井手 広康（愛知県立衣台高等学校）

15:50～16:50 ラウンドテーブル（共催：教科教育・教員養成検討委員会）

「科学的な理解や視点をどのように指導するか」

終了後、情報交換会が行われました。



# 設立10周年記念次世代教育コロキウム 報告

## 日本情報科教育学会設立10周年記念次世代教育コロキウム 報告

委員長 松原伸一 (滋賀大学大学院)

日本情報科教育学会は2007年12月23日に発足いたしました。そのちょうど10年後に設立10周年記念事業として次世代教育コロキウムが開催されました。2017年12月23日(土)13時に事務局長(齋藤実先生)から開会宣言があり、その後、委員長(松原)により、コロキウム開催の挨拶及び趣旨説明の中で、これまでの経緯を踏まえ、教育の新科学化・新ソリューション、新情報化・新ルネサンスなどについて説明があった。

前半の「コロキウム1(講演会)」では、まず基調講演として会長(岡本敏雄先生)から情報科教育の展望と課題について本学会の今までの経緯をもとにこれらの重要な考え方について説明がありました。次に招待講演では、大阪大学特任教授(萩原兼一先生)から文部科学省大学入学者選抜改革推進委託事業(情報分野)について事業の概要説明がありました。いずれも、本学会の今後10年の方針を考える上で重要な内容であったと感じました。

後半の「コロキウム2(公開討論会)」では、公開討論会となりました。キャストは、講師の2名に加え、全国大会企画委員長(小松川浩先生)、広報委員長(久野靖先生)の4名で、小松川先生からは、e-Learningやプログラミング教育について、久野先生からは情報教育の参照規準について貴重なコメントがありました。

予定通り17時からは「提案」として、副会長(夜久竹夫先生)から設立10周年記念事業の全体の説明と情報科教育を考察する上で重要な知識の提供がありました。17時30分には副会長(布施泉先生)より「閉会の辞」がありました。

最後に、ご参加の皆様、準備や運営にかかわられた皆様、その他、本事業に関係してご理解とご協力を頂戴したすべての皆様に感謝申し上げます。(写真提供:学会事務局)

日 時	: 2017年12月23日(土) 13:00~17:30		
場 所	: 日本大学文理学部 百周年記念館国際会議場 (世田谷区桜上水3-25-40)		
テーマ	: 次世代を視野に入れた情報科教育		
プログラム			
12:30	受付		
13:00	開会 (20分)		
	宣言	齋藤 実	埼玉県立大宮高等学校 教諭 ※事務局長
	挨拶	松原伸一	滋賀大学大学院 教授 ※委員長
<b>コロキウム1【講演会】(130分)</b> <span style="float:right">司会(齋藤 実)</span>			
13:20	基調講演 (60分)		
	講師	岡本敏雄	京都情報大学院大学 教授 ※会長
			演題: 情報科教育の展望と課題
14:20	休憩・準備 (10分)		
14:30	招待講演 (60分)		
	講師	萩原兼一	大阪大学 特任教授
			演題: 文部科学省大学入学者選抜改革推進委託事業(情報分野)について
15:30	休憩・準備 (10分)		
<b>コロキウム2【公開討論会】(110分)</b> <span style="float:right">司会(松原伸一)</span>			
15:40	キャスト	岡本敏雄	京都情報大学院大学 教授
		萩原兼一	大阪大学 特任教授
		小松川浩	千歳科学技術大学 教授
		久野 靖	電気通信大学 教授
17:00	提案	夜久竹夫	日本大学 名誉教授
			10周年記念事業企画特別委員会よりお知らせとお願い
17:30	閉会の辞	布施 泉	北海道大学 教授



挨拶・趣旨説明



基調講演



招待講演

## 第10回研究会 案内

### 日本情報科教育学会第10回研究会のご案内(第1報)

日本情報科教育学会研究委員会

平素、本学会の活動にご協力いただき、感謝いたします。

本学会研究委員会主催の研究会を近畿・北陸支部担当で、下記の通り開催することになりました。研究発表および参加を希望される会員の皆様は、申し込みをお願い致します。

#### 記

○ 日 時：2018年3月21日（水） 研究会：13:00～16:30（予定）

○ 場 所：帝塚山学院大学 泉ヶ丘キャンパス

〒590-0113 大阪府堺市南区晴美台4-2-2

<http://www.tezuka-gu.ac.jp/access/>

○ 昼食会

研究会に先立ち、昼食会（11:30～12:45）を予定しております。

是非、ご参加ください。（懇親会は予定しておりません）

○発表申込み

研究発表を希望される会員の方は、「氏名、所属、発表タイトル」を2018年1月27日（土）までに、下記のGoogleフォームでご登録ください。発表原稿は2018年2月10日（土）までに下記のメールにご提出ください。なお、発表申込者および発表者は会員に限ります。発表申込み件数が多い場合は、採否を連絡します。

発表原稿は、日本情報科教育学会学会誌 原稿執筆要領に準拠します。詳細はホームページ(<http://jaeis.org/kaishi/>)をご覧ください。ただし、頁数は、4頁、もしくは、6頁とします。また、論文掲載料は徴収しません。

○参加申込み

研究会の参加を希望される方（発表者も含む）は、2018年2月10日（土）までに、以下のGoogleフォームでご登録ください。なお、会員は、参加費、資料代とも無料です。

[https://docs.google.com/forms/d/](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdrdcRQN5s8AxfZQdqZ1Ygm5qCo_sNhC8Dk_yslh0vIjCwzew/viewform)

[e/1FAIpQLSdrdcRQN5s8AxfZQdqZ1Ygm5qCo\\_sNhC8Dk\\_yslh0vIjCwzew/viewform](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdrdcRQN5s8AxfZQdqZ1Ygm5qCo_sNhC8Dk_yslh0vIjCwzew/viewform)

○連絡先（研究会担当）

kenkyu-paper@jaeis.org 近畿・北陸支部 支部 担当 北野堅司



## 第11回全国大会 案内

### 日本情報科教育学会 第11回全国大会のご案内

日本情報科教育学会第11回全国大会を下記の日程・内容で開催いたします。多数、ご参加下さい。

#### 記

大会テーマ：プログラミング教育がもたらす情報科イノベーションの形

#### 趣意：

情報科に関連した教育施策の流れの一環で、小学校のプログラミング教育の必修化が決まり、2020年から教育現場での導入が予定されている。一方、これに対する有効な教育手法・内容について教育課程全体で議論をする機会は必ずしも十分な状況であるとはいえない。本学会の過去の大会テーマでは、教育改革の流れに呼応して、今後の情報科の方向性とそこで育成すべき資質・能力についての大局的な議論を行ってきた。本大会では、上記の社会的動向を踏まえ、小学校での必修化を契機に、プログラミング教育に焦点を当てた情報科におけるイノベーションをどう起こし、持続的に発展させていくべきかについて議論を深めることとする。

日 時： 2018年6月23日（土）9:30～17:00  
24日（日）9:30～17:00

場 所： 東京学芸大学 〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1  
TEL:042-329-7111

#### 【アクセス】

JR 武蔵小金井駅・北口より「京王バス」〔5番バス停〕「小平団地」行に乗車、約10分。「学芸大正門」下車 JR 国分寺駅より「徒歩」20分（JR国分寺駅北口 → 早稲田実業学校 → 連雀通り）

日本情報科教育学会ニュースレター No. 26 2018年1月19日

発行所 日本情報科教育学会事務局 <http://jaeis.org/>

〒330-0834 埼玉県さいたま市大宮区天沼町2-323 埼玉県立大宮高等学校

E-mail [jaeis-jimu@jaeis.org](mailto:jaeis-jimu@jaeis.org)

#### 発行責任者 広報委員会

委員長：久野 靖（電気通信大学） 副委員長：西端律子（畿央大学）

委員：布施泉（北海道大学）、池田勇（植木保育園）